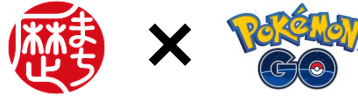


同時発表

東北地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局
国見町、浜松市、大津市令和5年7月31日
都市局 公園緑地・景観課

地域の魅力・歴史的建造物を『Pokémon GO』で再発見！

～第4弾！福島県国見町、静岡県浜松市、滋賀県大津市～




国土交通省は、新たな切り口で地域固有の歴史文化の再認識や親しむ機会を提供するため、『Pokémon GO』を運営する Niantic と連携し、ポケストップによる歴史的建造物の紹介などの取組を実施しております。本取組の第4弾を、福島県国見町、静岡県浜松市、滋賀県大津市にて開始しました。

取組を開始した歴まち認定都市※1では、新たに登場したポケストップに「建造物の説明」や「歴まちロゴマーク」※2が表示され、各都市の歴史まちづくりの取組や魅力を紹介する「歴まち情報サイト」※3へアクセスできます。

本日の発表を含めて計10都市※4で実装を開始しており、次回は熊本県熊本市にて9月下旬に実装予定です。全国の歴まち認定都市へ本取組を波及させ、歴史まちづくりを盛り上げて参ります。

※1 歴まち認定都市とは、地域固有の風情や情緒を維持向上するために歴史まちづくりに取り組んでいる都市であり、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、自治体が策定する歴史的風致維持向上計画（通称：歴史まちづくり計画）について国から認定を受けた都市です。

※2 歴まち認定都市の広報、理解促進を目的に使用するロゴマーク「」です。

※3 <http://www.nilim.go.jp/lab/ddg/rekimachidb/index.html> 右のQRコードからもアクセスできます。



※4 実績一覧表

第1弾 (R3.11)	神奈川県小田原市
第2弾 (R5.4)	静岡県三島市、和歌山県広川町、広島県尾道市、愛媛県内子町、福岡県太宰府市
第3弾 (R5.5)	秋田県横手市
第4弾 (R5.7)	福島県国見町、静岡県浜松市、滋賀県大津市 ※今回

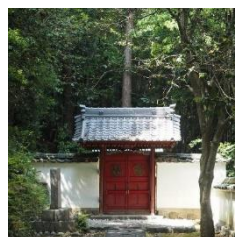
【実装開始日】令和5年7月25日（火）

【歴まちロゴマークのポケストップ設置箇所】

- ・3都市の歴史まちづくり計画 重点区域内（詳細は別紙参照）
- ・計 **111** 箇所（国見町 13、浜松市 50、大津市 48）
- ・各都市の代表的な歴史的建造物を以下のとおり紹介します。



【国見町】奥山家住宅



【浜松市】信康廟遥拝所



【大津市】大津別院本堂

【問い合わせ先】

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室 森井、植田
TEL：03-5253-8111（内線 32983、32986）／03-5253-8954（直通）

【歴史まちづくり・歴まち認定都市について】

全国各地には、城や神社仏閣とその周辺の町家や武家屋敷等から成る市街地と、祭礼行事、民俗芸能、昔ながらの生業等の人々の伝統的な営みや活動とが一体となって、地域の個性とも言える歴史的な情緒や風情を醸し出すまちが多くあります。

国土交通省・文化庁・農林水産省では、歴史まちづくり法に基づき、これらを「歴史的風致」として地域固有の資産であると捉え、ハード・ソフト両面の取組による維持向上を図り、地域の活性化や歴史・伝統文化の保存・継承を支援しています。

令和5年7月末現在、全国で91都市が歴史的風致維持向上計画の認定を受けています。各都市の歴史まちづくり計画（概要版）については、以下の国土交通省ホームページにて紹介しています。

(https://www.mlit.go.jp/toshi/rekimachi/toshi_history_tk_000010.html)



歴史的風致維持向上計画認定状況（R5年7月末時点）

【】は都市数	都道府県	市町村名	認定日	【】は都市数	都道府県	市町村名	認定日	【】は都市数	都道府県	市町村名	認定日				
東北 【13】	1	青森県	弘前市*	H22.2.4	北陸 【5】	32	新潟県	村上市	H28.10.3	近畿 【13】	63	和歌山県	湯浅町	H28.3.28	
	2	岩手県	盛岡市	H30.11.13		33	新潟県	佐渡市	R2.3.24		64		和歌山県	広川町	H28.10.3
	3	宮城県	多賀城市*	H23.12.6		34	富山県	高岡市*	H23.6.8		65		和歌山県	和歌山市	H30.3.26
	4	秋田県	大館市	H29.3.17		35	石川県	金沢市*	H21.1.19		66	鳥根県	高野町	H31.1.24	
	5		横手市	H30.7.11		36		加賀市	R3.3.23	67	松江市*		H23.2.23		
	6	山形県	鶴岡市*	H25.11.22	37	岐阜県	高山市*	H21.1.19	68	岡山県	津和野町*	H25.4.11			
	7		新庄市	R5.2.15	38		恵那市*	H23.2.23	69		津山市*	H21.7.22			
	8	白河市*	H23.2.23	39	美濃市*		H24.3.5	70	高梁市*	H22.11.22					
	9	福島県	国見町	H27.2.23	40	岐阜市*	H25.4.11	71	広島県	尾道市*	H24.6.6				
	10		磐梯町	H28.1.25	41	郡上市	H26.2.14	72		竹原市■	H24.6.6				
	11		桑折町	H28.3.28	42	三島市	H28.10.3	73	山口県	萩市*	H21.1.19				
	12		棚倉町	R2.6.24	43	掛川市	H30.1.23	74	徳島県	三好市*	H22.11.22				
	13		会津若松市	R5.6.19	44	静岡県	伊豆の国市	H30.7.11	75	愛媛県	大洲市*	H24.3.5			
関東 【18】	14	茨城県	桜川市*	H21.3.11	45	静岡県	下田市	H30.11.13	76	四国 【4】	76	愛媛県	内子町	R1.6.12	
	15	水戸市*	H22.2.4	46	浜松市		R4.3.25	77	高知県		佐川町*	H21.3.11			
	16	栃木県	下野市	H31.3.26	47	犬山市*	H21.3.11	78	福岡県	太宰府市*	H22.11.22				
	17		栃木市	H31.3.26	48	愛知県	名古屋市	H26.2.14		79	添田町	H26.6.23			
	18	甘楽町*	H22.3.30	49	岡崎市	H28.5.19	80	宗像市		H30.3.26					
	19	群馬県	桐生市	H30.1.23	50	津島市	R2.3.24	81	佐賀県	佐賀市*	H24.3.5				
	20		前橋市	R4.12.20	51	亀山市*	H21.1.19	82		基山町	H31.1.24				
	21	埼玉県	川越市*	H23.6.8	52	三重県	明和町*	H24.6.6	83	鹿島市	H31.3.26				
	22	千葉県	香取市	H31.3.26	53	伊賀市	H28.5.19	84	長崎県	長崎市	R2.3.24				
	23	神奈川県	小田原市*	H23.6.8	54	滋賀県	彦根市*	H21.1.19	85	熊本県	山鹿市*	H21.3.11			
	24		鎌倉市	H28.1.25	55		長浜市*	H22.2.4	86		湯前町	H29.3.17			
	25	山梨県	甲州市	H29.3.17	56	大津市	R3.3.23	87	熊本市		R2.6.24				
	26	長野県	下諏訪町■	H21.3.11	57	京都府	京都市*	H21.11.19	88	大分県	竹田市	H26.6.23			
	27		松本市*	H23.6.8	58		宇治市*	H24.3.5	89		大分市	R1.6.12			
	28		東御市■	H24.6.6	59		向日市	H27.2.23	90		杵築市	R3.3.23			
	29		長野市	H25.4.11	60	大阪府	堺市*	H25.11.22	91	宮崎県	日南市	H25.11.22			
	30		千曲市	H28.5.19	61	奈良県	斑鳩町	H26.2.14							
	31		上田市	R5.2.15	62		奈良市	H27.2.23							

合計 91都市(39府県)

* : 2期計画認定済 36都市

■ : 計画完了 3都市

【『Pokémon GO』について】

Niantic, Inc. と株式会社ポケモンが共同開発・提供している『Pokémon GO』は世界で10億回以上ダウンロードされている、GPS機能を活用し現実世界そのものを舞台としてプレイするスマートフォン向けアプリです。たくさんの謎を秘めた不思議な生き物「ポケットモンスター」略して「ポケモン」を捕まえたり、バトルさせたりすることができます。また、トレーナー同士でポケモンやギフトを交換したり、一緒にバトルに挑むこともできます。

©2023 Niantic, Inc. ©2023 Pokémon. © 1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



【ポケストップについて】

ポケットモンスターを捕まえるためのモンスターボールなど、様々な道具が手に入ります。その場所の名前、写真、説明が表示され、名所旧跡や有名な建物など世界中にあります。

【国見町の歴史まちづくりの概要】

国見町は、平成 27 年 2 月に歴史的風致維持向上計画の認定を受けました。

国見町は、古代より陸上・河川交通の要衝であり、複数の峠が所在する境界の地でもありました。この地勢的特徴を反映し、源頼朝と奥州藤原氏の数万の軍勢が文治 5 年(1189)に戦いを繰り広げた古戦場の「阿津賀志山防塁」(国史跡)が現在に守り伝えられています。また、江戸時代に 3 か所の宿場が所在し、かつての養蚕業の隆盛を反映した農村集落とともに歴史的景観を形成しています。豊かな自然と一体となった伝統的な祭礼や信仰・生業に伴う活動が残され、国見町独自の建造物や営みが地域の人々により脈々と受け継がれていることで、本町独自の歴史的風致が醸し出されています。

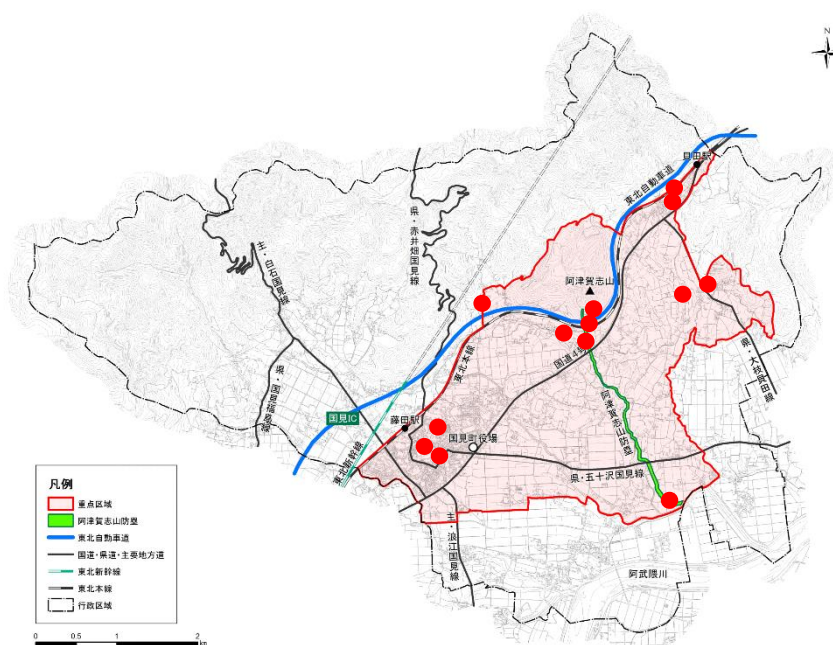


国史跡阿津賀志山防塁（下二重堀地区）

【ポケストップの紹介】

○ポケストップを確認できるエリア

重点区域に、旧奥州街道沿いの建造物・国史跡である阿津賀志山防塁など 13 箇所が新たに追加されています。



○主な対象建造物等



奥山家住宅

洋館・和館ともに迎賓館として建てられ、奥山家の功績を現代に伝えるとともに藤田宿の歴史性を感じられる場所となっている。国登録有形文化財。



松田家住宅

奥州街道の旧貝田宿に位置する。主屋は嚴重に防火に備え、独特な外観を呈する。伝統芸能の発表会等に活用する。国登録有形文化財。 2



旧佐藤家住宅

江戸時代中期のこの地方における本百姓の標準的な住居。広い土間、大黒柱や曲木を用いた梁など、古い建築様式が残されている。県重要文化財。

【浜松市の歴史まちづくりの概要】

浜松市は、令和4年3月に歴史的風致維持向上計画の認定を受けました。遠州灘・浜名湖・天竜川・三方原台地・赤石山脈などの自然環境に恵まれた国土縮図型都市の美しい風土を舞台に街道が通り、城や社寺を中心にまちが発展し、集落ごとに人々の祈りが具現化した祭礼行事や芸能が行われるとともに、農業や水産業など風土に適した生業が営まれており、固有の風情を感じる歴史的風致が形成されています。

市内に残る歴史的建造物の保存・活用に関する事業や、地域コミュニティの核となっている民俗芸能の伝承・公開施設の整備、歴史文化を活かした観光振興・地域活性化に関する事業等を位置付け、歴史的風致の維持及び向上を図っています。



舞阪大太鼓まつり（岐佐神社例祭）

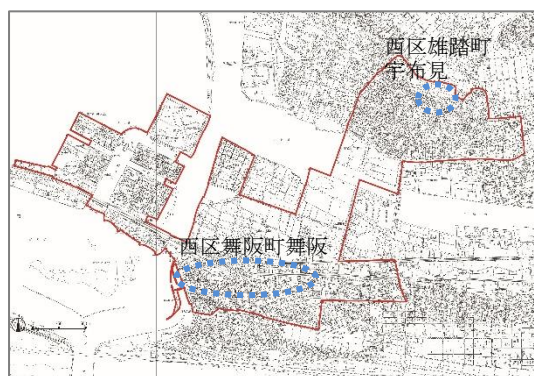
【ポケストップの紹介】

○エリア

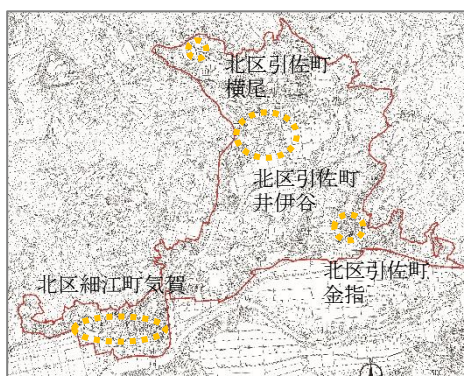
—重点区域



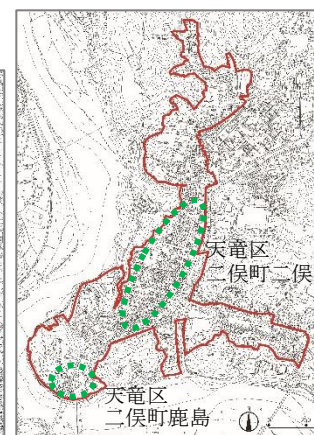
—ポケストップを確認できるエリア



表浜名湖地区（13箇所）



奥浜名湖地区（26箇所）



天竜二俣地区

（11箇所）

○主な対象建造物等



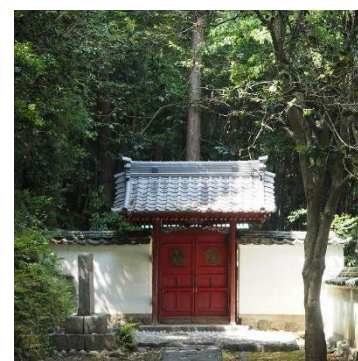
岐佐神社

御祭神が貝の神様であることから、水産・漁業の守り神として信仰を集めてきた舞阪の氏神。拝殿は大正元年（1912）の建立。



要害堀

気賀関所の防備のために設けられた幅1.8mの堀。姫街道気賀宿の南を東西に流れる。



信康廟遥拝所

清瀧寺境内にある徳川家康の長男・信康の廟所。二俣城で自刃した信康の亡骸が当地にあった草庵に埋葬された。浜松地域遺産。

【大津市の歴史まちづくりの概要】

大津市は、令和3年3月に歴史的風致維持向上計画の認定を受けました。

大津市は、古くは667年に天智天皇が近江大津宮に都を遷した歴史を持ち、その後も門前町、城下町、港町、宿場町など様々な顔を持ちながら、歴史上重要な地域として発展を遂げてきました。

また、世界文化遺産の「比叡山延暦寺」や世界記憶遺産「智証大師円珍関係文書典籍」を所蔵する「三井寺（園城寺）」、紫式部ゆかりの「石山寺」、東海道の宿場町としての歴史など、各時代を代表する多くの歴史・文化遺産が今に引き継がれています。

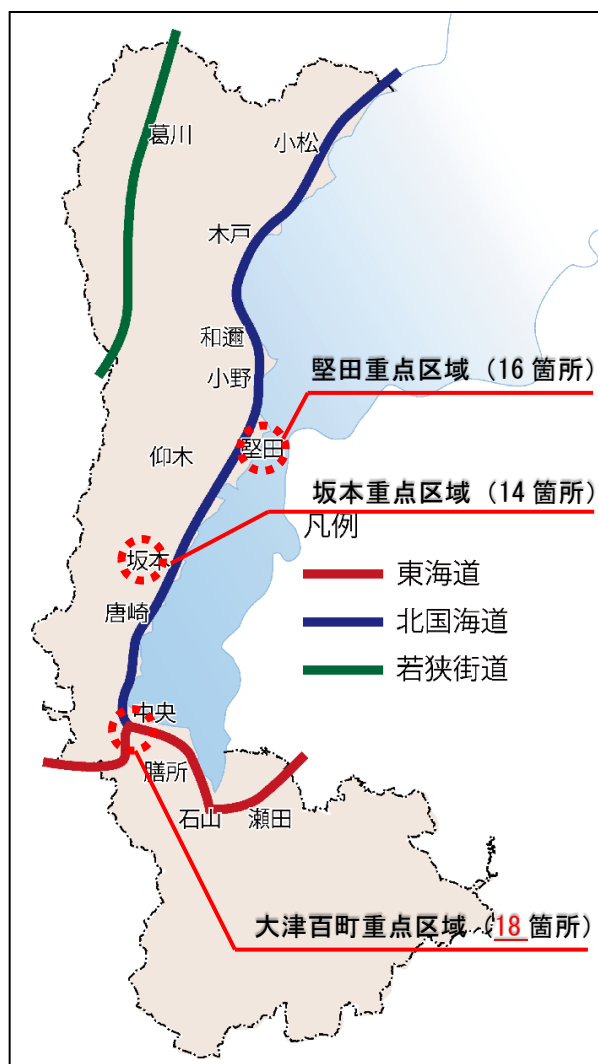
こうした地域固有の歴史、文化を大切に守り、育て、活用したまちづくりを推進するため、「堅田」、「坂本」、「大津百町」の3つの重点区域を定め、市民、事業者、行政が協働で次の世代へ継承できるまち・大津の創造に取り組んでいます。



大津祭の曳山

【ポケストップの紹介】

○エリア



○主な対象建造物等



《堅田重点区域》

近江八景「堅田落雁」

浮御堂は平安時代の創建と伝え、「近江八景」の一つ「堅田落雁」の舞台として知られる。今の建物は昭和12年(1937)の再建。



《坂本重点区域》

旧岡本家住宅主屋

江戸時代に山門公人として延暦寺に仕えた旧岡本家の住宅。坂本の歴史文化の情報発信の拠点で、景観形成建造物に指定されている。



《大津百町重点区域》

大津別院本堂

慶長6年(1601)創建。慶安2年(1649)再建の本堂は重要文化財で、参詣者用の外陣をひろくとる真宗本堂の特色を示す。